

令和2年6月1日
糸島市立南風小学校

各種警報等の発表に伴う児童の登下校等について

悪天候や台風の影響等による臨時休校か通常登校か等の判断は、通常、気象庁の予報に基づき前日までにお知らせすることとされていますが、急な天候の変化等により当日の判断・対応となる場合もあります。その際は、以下を目安に安心メールにて登下校についてお知らせいたします。

1 特別警報・警報に係る判断

(1) 登校前

朝6時の時点で、以下の①～④の「特別警報」または「警報」が発令中の場合

①暴風雪 ②大雨 ③暴風 ④大雪

警 報 名		対 応
特別警報	①②③④	臨時休校
警 報	①暴風雪	臨時休校 ※警報は発令されていなくとも、登校等が難しい場合は、学校判断により臨時休校とする。
	②大雨	校区の状況から登校が難しい場合は、学校判断により「自宅待機」や「臨時休校」とする。
	③暴風	
	④大雪	

(2) 登校後

特別警報や警報が発令された場合は、児童の安全を確保するとともに、状況を見ながら、保護者への引き渡しや待機、教員の引率による集団下校等の対策を講じる。

2 防災気象情報と警戒レベルに係る判断

(1) 登校前

朝6時の時点で警戒レベルが示されている場合

警戒レベル	対 応
警戒レベル4以上	臨時休校
警戒レベル3	自宅待機（登校について安心メールで保護者へ連絡）
警戒レベル2以下	通常登校

(2) 登校後

警戒レベル3以上が示された場合、原則として直ちに授業を中止し、学校で保護する。状況を見ながら、保護者への引き渡しや待機等の対策を講じる。

3 地震発生に係る判断・糸島市内で地震が発生した場合

(1) 登校前

震度に合わせて判断する

震 度	対 応
震度5以上	臨時休校
震度4以下	通常登校（必要に応じて、通学路等の安全確認するとともに、安心メールで保護者に連絡する）

(2) 登校後

震度5以上の地震が発生した場合は、原則として直ちに授業を中止し、学校で保護する。状況を見ながら保護者への引き渡しや待機等の対策を講じる。

(3) 登下校中

震度5以上の地震が発生した場合は、教職員が通学路を回り、家庭か学校のいずれか近い方に戻るよう指示する。ただし、家庭に大人が居ない場合は、学校に戻るよう指示する。

4 雷に係る判断（雷の場合、注意報は出るが警報は出ない）

（1）登校前

必要に応じて、雷が収まるまで自宅待機とする。
（安心メールで連絡）

（2）登校後

屋外での活動を中止し、雷が収まるまで児童を屋外に出さない。

（3）下校時

雷が鳴っている場合は、状況を見ながら下校時刻を遅らせたり、保護者への引き渡しを実施したりする等の対策を講じる。

※ 登下校中に、雷が近くで発生した場合は、急いで安全な建物等に一次避難する行動をとることができるように指導しておく。